

北九州市国土強靱化地域計画

平成29年 12月

北九州市

目次

1	計画の策定趣旨、位置づけ	1
1. 1	計画の策定趣旨	1
1. 2	計画の位置づけ	2
1. 3	策定体制	2
1. 4	計画の構成	3
2	本市の地域特性	4
2. 1	市域の概況	4
2. 2	災害の想定	5
3	北九州市強靱化の基本的考え方	8
3. 1	北九州市強靱化の基本目標	8
3. 2	北九州市強靱化を推進する際に配慮すべき事項	8
4	北九州市強靱化の現状と課題、施策の推進方針	10
4. 1	対象とする災害	10
4. 2	事前に備えるべき目標と起きてはならない最悪の事態	10
4. 3	27の「起きてはならない最悪の事態（リスクシナリ との性 と施策 の推進方針	12
	計画推進の方策	130
. 1	計画の推進体制	130
. 2	計画の推進 と	130
考	146

1 計画の策定趣旨、位置づけ

1.1 計画の策定趣旨

本 災、成 28 4 の 本地、~~て~~とは ~~と~~ いえる に
本市 の 害 本 7 の九州北~~て~~の 災害な、~~な~~災害
に てい、~~に~~ きな 害を けている て、
の に の 化 の の、~~ら~~には 地
地 の ~~る~~

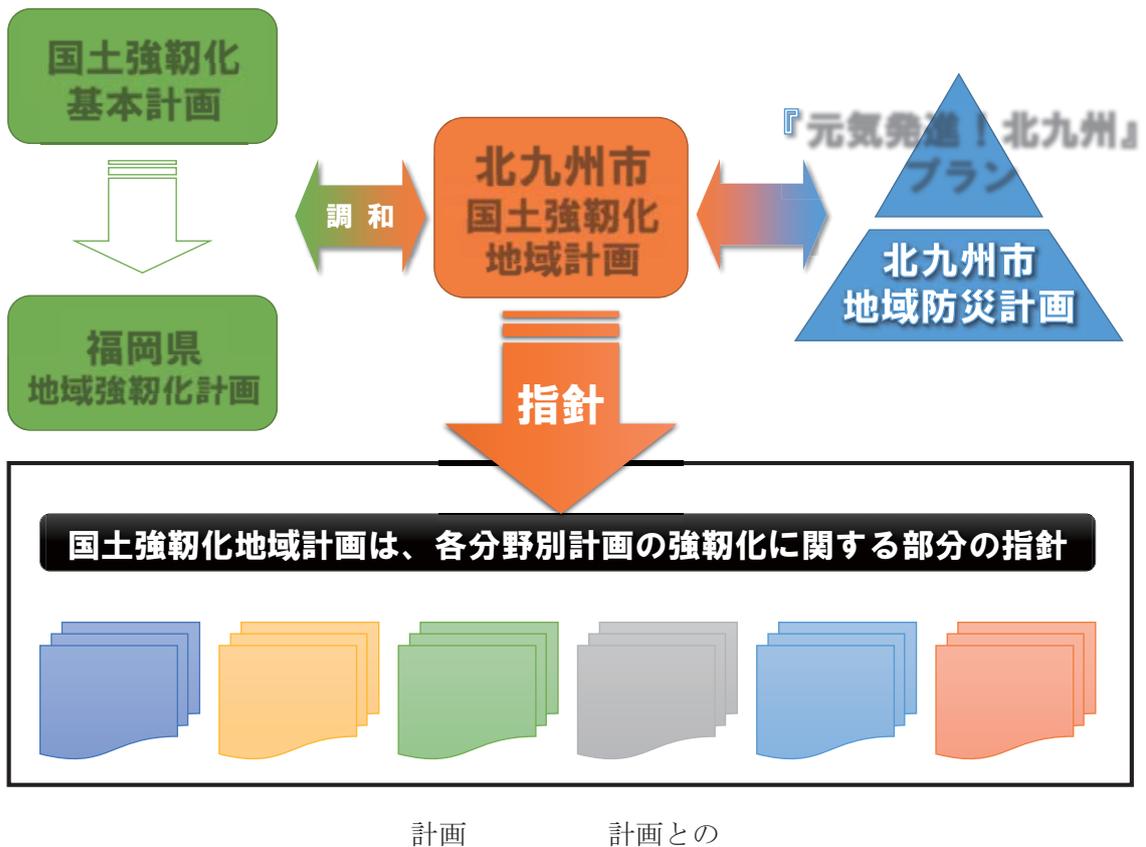
~~ら~~を ~~に~~て は、事前 災 災 の な に する施策を 的、
計画的に 施する、~~成 25 12~~に「強 ~~な~~ ~~な~~ の 現を ~~る~~ の
災 災 に ~~する~~ 強 化基本 (、~~「基本~~ ~~とい~~ を 施、
に ~~基づ~~「 強 化基本計画 (、~~「基本計画~~ ~~とい~~ を策定 ~~て~~
は、成 28 3 に「 地域強靱化計画 を策定 ている

~~て~~本市 は、本 災を に「北九州市地域 災計画 を き、
に基本的な考え方と て、
想定を える災害に対する「 災 対策の推進
な 体 を ~~なら~~ 災対策に 地域 の構
と の状況に配慮 災対策の推進
を、 対策、 対策の ~~ら~~ 災 の強化に ~~て~~き

~~状況~~を ~~え~~、本市に ~~いて~~、 強靱化の ~~に~~ら て ~~て~~の
を ~~する~~と ~~と~~に、~~、~~ との ~~を~~ ~~なら~~、いなる 災害
と、市 の ~~を~~、 害 的な のになら に する「強
靱な北九州市 を ~~る~~、本市の強靱化に ~~する~~ 針と ~~て~~「北九州市 強
靱化地域計画 (、~~「本計画~~ ~~とい~~ を策定する

1.2 計画の位置づけ

本計画は、基本計画に基づき「国土強靭化地域計画」を、強化を図る本市の計画の針となるのと、本市の基本構想である「元気発進！北九州」、災害対策基本法に基づき「北九州市地域防災計画」などを参考に策定する。



1.3 策定体制

成2 11、市、市で構成する「北九州市 強靭化地域計画策定」を、置、的に策定を進めるとともに、課にるを、置、計画策定にる、を、強化に する施策 に いて をする 体で 構成する「北九州市 強靭化」、市ら を、計画にに

1.4 計画の構成

- ❖ 計画の策定趣旨、計画の位置づけ

- ❖ 市域の概況
- ❖ 災害の想定

- ❖ 北九州市強靱化を進めるための4の「基本目標」
- ❖ 「基本目標」を達成して強靱化を推進する際に配慮すべき事項

- ❖ 計画の対象とする災害
- ❖ 対象となる災害に基づき、市の、を考慮して、定、8項目の「事前に備えるべき目標」と27項目の「起きてはならない最悪の事態（リスクシナリ）」
- ❖ 27の「起きてはならない最悪の事態（リスクシナリ）」との「性」（現 施策の状況と課題 と、性 の を え、最悪の事態 の に べき「施策の推進方針」
- ❖ 施策の現状と進 状況を的にする の 目標

- ❖ 計画を に推進する の体制
- ❖ PDCA ク に る進 、計画 の
- ❖ 施策の推進方針の 標

- ❖ 市域に ける の 害 地 の災害
- ❖ 市域 想定 る災害の概

2 本市の地域特性

2.1 市域の概況

本市は九州の最北に位置し、 $33^{\circ}43'34.01''$ を北緯、 $130^{\circ}40'131.02''$ を東経として、 33.8 度の緯度、 133.4 度の経度は、 491.95 平方キロメートルの面積を有する。本市は、北緯と東経を兼ねており、東洋の地にならぬ、西の地にならぬ。

市域の北緯は、 $33^{\circ}43'34.01''$ の緯度と東経の $130^{\circ}40'131.02''$ の経度からなる緯度と経度の緯度、 33.8 度の緯度、 133.4 度の経度は、 491.95 平方キロメートルの面積を有する。本市は、北緯と東経を兼ねており、東洋の地にならぬ、西の地にならぬ。

本市は、本邦に、北緯の $33^{\circ}43'34.01''$ の緯度の緯度、 $130^{\circ}40'131.02''$ の経度の経度の緯度、 33.8 度の緯度、 133.4 度の経度は、 491.95 平方キロメートルの面積を有する。本市は、北緯と東経を兼ねており、東洋の地にならぬ、西の地にならぬ。

2.2 災害の想定

市域の想定する災害は、害地である、想定は
のシナリオ、を災害するとするといとを
と、このらる災害に対する対策をとる

本市 28 のののの地、、施、の
を想定するととに、14 14 の2に定る想定最
に 14 の3に想定する最のにの想定
る

地のとては、にの、起るの、地の
に地地にといをないのきのの(「地
のに地といにのなる
な、地にするは、の地推進本で進らて、な
をするる

(1) にる地

北九州市にきな害をえるは、
施「地にする災ス (成24 3 では、
で (、の地、市
では 6 (6強の想定ている

(2) する地

起るのには、のにる地
想定て、災にる「地
(成24 8 では、の地、市では 5 (5
強の想定ている

(3) 地のにる地

地のにる地にいては、本は起る性の

で、 施 「地 に する 災 ス (成 24 3
て は、 . の地 、市 て は 6 (6 強 の 想定 て
いる

する地 の と ては、 に る の、 て 起
る のな る

(1) に る

北九州市に を える は、 、対
る 、定 「 想定 (成 28 て は、市 に
いて、 を とする (. の地 に
い最 位 3. 、対 を とする . 4 の地 に
い最 位 4. 、 を とする . 2 の地
に い最 位 3. 2 に すると想定 ている

(2) て 起 る

て 起 る に いては、 の に る 地
想定 ている 、定 「 想定 (成 28 て は、市
に いて . 1 の地 に い、最 位 3. に すると想定
ている

ら 3 の位置に ける の 位を標 (を基 と
て の

(

(

3 北九州市強靱化の基本的考え方

3.1 北九州市強靱化の基本目標

基本計画に定める「基本目標」を、次のとおり、定

基本目標

の最らると
市のな的な害をけると
市の施、にる害の最化
な

3.2 北九州市強靱化を推進する際に配慮すべき事項

の基本計画、~~の地域計画との~~を~~る~~ら、~~の基本的な方~~
針に~~るとする~~ので、基~~体と~~ての~~を~~すととに、~~市~~
な~~災害の~~を、~~の「体性と「~~を~~に災~~
に~~と~~、「~~強靱化~~ととに「~~市強靱化~~を目~~す~~とと、特に~~の~~
に~~て地域強~~化を推進する

- (1) 強靱化を~~な~~の~~らる~~らの~~を~~え~~的な~~に基づ~~計~~
画的な~~の~~施、PDCA~~ク~~に~~る~~な進~~を~~る
- (2) 災害の「~~、~~「~~、~~「~~、~~「~~を強化~~、~~シス~~
と~~ての「基~~体（~~を~~る
- (3) 災に~~る~~~~きい、るいは~~に~~を~~する、~~施、~~、~~備、~~
の~~な~~の~~性~~性を~~する~~

(4) 〃、〃の体的な〃を推進するととに、〃らを〃に
と、〃の特性を〃に、体的〃的、〃的な
を推進する

(5) 対策と〃対策の〃な〃に、〃的に施策を推進する

(6) 〃、〃、〃体はと〃、〃、〃体との〃の性をえ、〃を
て〃の強化を、災害の〃体制の〃性を〃する

(7) 〃施、〃施、の〃化対策〃化対策にいて、〃計画に基づき
的、〃的な対策の〃施と〃な〃を進る

(8) 地域〃の、地域にける強靱化推進のい〃できる
を備する

(9) 〃性、〃、〃害、〃な〃の配慮の〃をえき〃な
対策を推進する

(10) 災害にる〃の害を〃する、市計画ス〃に
災害に強い〃づ〃を推進する

4 北九州市強靱化の現状と課題、施策の推進方針

4.1 対象とする災害

市にをすリスクとては、な事想定
る、本計画は、本市にけるの災害害の基本計画、の地域計画を
え、はにな害るな災害を対象とする

4.2 事前に備えるべき目標と起きてはならない最悪の事態

の基本計画は、の「事前に備えるべき目標」と45の「起きてはならない最悪の
事態」、の地域計画はの「事前に備えるべき目標」と27の「起きてはならない
最悪の事態」、定ている

本計画は、本市の地的、的災害特性をえて
をい、の「事前に備えるべき目標」と27の「起きてはならない最悪の事態（リスク
シナリ）を、定

事前に備えるべき目標

1. 災害とき、の最らる
2. 災害ら、にる（
ないのな対を
3. 災害らなはする
4. 災害らなはする
5. 災害でて、をにらない
6. 災害でて、に最の
をするとに、らのをる
7. 制な災害をない
8. 災害でて、地域にできる
を備する

起きてはならない最悪の事態（リスクシナリ

事前に備えるべき目標		起きてはならない最悪の事態（リスクシナリ	
1	災害 の とき 最 ら る	1-1	市の災害に する て ない とに起す る の
		1-2	地 に起 する の にる の
		1-3	な 災にる の
		1-4	にる の
		1-5	にる の
		1-6	災害にる の
		1-7	の 備にる の
2	災害 ら に る (な ない の な対 を	2-1	災地に ける 、 にる の
		2-2	の 災 にる の 対的
		2-3	の の
		2-4	災地に ける の
		2-5	災地に ける の
3	災害 ら な は する	3-1	市の 施、 の 災にる の な
4	災害 ら な は する	4-1	の
5	災害 で て、 を に ら ない	5-1	の の
		5-2	の の
		5-3	クの
6	災害 で て、 に 最 の を ら するとと に、 の を る	6-1	の にる
		6-2	の にる
		6-3	施、 の にる
7	制 な 災害を ない	7-1	の 域 災害の
		7-2	、 の にる 災害の の にる 害の
		7-3	害 の な
		7-4	地 の にる 害の
8	災害 で て、地域 に で きる を 備する	8-1	災害 の にる の な
		8-2	を にる の な
		8-3	地域 の にる の な

4.3 27の「起きてはならない最悪の事態(リスクシナリオ)」ごとの脆弱性評価と施策の推進方針

、定 27の「起きてはならない最悪の事態(リスクシナリオ)」(「リスクシナリオ」とする)と、する現 施策を、の進 状況 課題をな、進 状況を する に、を する 体的な をの を えて、リスクシナリオ を する の、現 施策の対 に するて、る、リスクシナリオ との「性 をの「性 を とに「施策の推進方針」を、定、 施策の進 状況を する、現状の な を 考に、ける 体的な 目標を「KPI(目標」とて、定な、本計画に する目標は、の事 を 定的に のはな、施策推進に る 目標、計画策定 に いて、状況 化 に対 て、な目標 の な、定を

リスクシナリオ とに、本市 災の基本となる「北九州市地域 災計画」の を に、市の 施 ている施策を

- (1) 市の に いて 施 ている施策を
- (2) 施策の進 状況の、課題 を
- (3) 施策の進 を す (現状 を

リスクシナリオ を する の、現 施策の対 に する て、る「性 を 施

- (1) リスクシナリオ とに現 施策の を 施

「性 を えて、リスクシナリオ に べき施策の推進方針を、定

- (1) リスクシナリオ との推進方針を、定
- (2) 推進方針の 現に け、 施策と の目標 を、定

、定 リスクシナリ との施策の推進方針の を 14 ら 19 に、
性 と施策の推進方針を 20 ら 129 に す
イ

□

の で は、 の を する

■

施策の進 状況を 、計画的に推進する 、施策推進の目 すべき
目標 る「 (標 を、定 事
施策の進 状況を する て きる 体的な 目標を、定

施策を する (は

画 画 市
市 化ス 市

事前に備えるべき目標	起きてはならない最悪の事	
の らる き 最	の に る ない に起 る の	
	に起 る の に る の	
	な に る の	
	に る の	
	に る の	
	に る の	
	の 備に る の	

			る
に	る	の 備	
		の	
		の 備	
に	る	の	
		の 備	

事前に備えるべき目標	起きてはならない最悪の事	
<p>ら</p> <p>に ない な</p> <p>る の</p> <p>な</p>	<p>に る に る の</p> <p>の に る の</p> <p>の の</p> <p>に る の</p> <p>に る の</p>	
<p>ら は</p> <p>なる</p>	<p>の の に る の な</p>	
<p>ら は</p> <p>なる</p>	<p>の</p>	
<p>て に</p> <p>ら ない</p>	<p>の の</p> <p>の の</p> <p>の</p>	

		る	
の備	の備		
の			
の	の備		
の			
の			
事			
に	る		
	の備		
	に	る	の備の
-	-	の備	の
	の	の	
		に	る
の			
	に	る	の備の
の			
事			
に	る	の	
	の備		
	の		
の			
備	事		
な	の	に	る
の	の備		
		事	
	の備		
の事	の		
事			
の	な	の	
の			
		の備	
	の	に	
	の	の	
の			
の			
	事		

事前に備えるべき目標	起きてはならない最悪の事	
て に 最 の る に らの る	の に る	
	の に る	
	の に る	
な 次 ない	, の の	
に	に る の に る 次 の の	
に	の な	
に	の に る の	
て に	の に る の な	
備 る きる	に る の な	
に	の に る の な	

			る
の	の		
の			
事	の		
	の		
	備 事		
の	に	の	い
	の		
の			
の			
	に	る	の
	事		
の	備		
の	の		
	次		
の	いの		
	事		
事	事	事	
事			
	の	備	
の	の	の	
	の		
	の	備	
	の		
事			
	の		
備	の		
い	の	備	

の に る ない に 起 る の

の 災害の ら、 の を る と 「 災 対策を推
進する ー ー 、地域 災 の 成 性化を る 、 「 な de Bousai
づ 推進事 を推進 ている

の事 は 位 「地 Bousai を、置 、 体的に地域の特性
を え を進 、 を る の に する「地 災計画 を 成する
の、 成2 ら 1 、 の 事 を
の成 を て、市 ー 地域 る の 災 ク 構 て きる 、
き き を進 る る

現状

市 地域の災害特性を 、災害 に な と る 、 「北九州市 災
ク を 成 、 災害、 な の想定、
定 の 災害 に の考え方な に いて、市 の を
進 ている

成1 ら、地域 の災害 (を 施 、地域 き
な災害 を想定 、 害 な を地 、 地
域の 災 の を する とに て、 事前対策 の
を らす と て きる ー いる
災害に する な 、想定、災害対 て の な を え、 災 ク
な の を ととに の 、地域 想定 る災害
に する市 の を る 、 的に る

現状

定 の [] に いては、「災害 標 シス (

 に基づ を するとと に、き き な を

 災害 に を える の備 配慮 の な の備

 を い、 な を

 、 (な を て、「

 の を 、 災害 の な を る

目標

0

市の 災 の を る 、 災 [] 前 な の な 体 に る を

 する

 を 体的な備えに なる 、 に ける事前の備えに いての を

 施するとと に、備 の考え方、 目、 の目 な をと と て 、備

 を 進する

 な地域 災の い を 成する 、 な de Bousai 成事 (

 を するとと に、市 の 、 と 災 の 成の を

 する

目標

の に る ない に 起 る の

、 災 の なる 、 災害 に に できる 、
 災害の体制を えるとと に、 対 なる らの
 を ている
 災害 に いては、 なる な の 北九州市の
 できる体制を えている
 に いては、市に する 市 けの 災 クの
 (ナ を 成 配 、 を ととに、 市の の 災
 を 、 災 の を ている
 きき、 市の 災 を るととに、 の を
 なら、 的 な を る

現状

市の 災 の と の 進を目的と 、
 定 の 、 な の 体を 、 災
 な の を 施 ている
 災 の 害 の いとら、 体 事 らる
 を て、 らの の を ている 、市の
 の 1 を て、 を と、
 災に る の と の を推進 て 、 きき、 の災害状
 況を え、 の に を てい る
 の づ を 「 災 に いて 、 地域
 の て てい を とを目的に、 と の の と、
 に き、「 の と(事を 、地 な の災害に へえる
 を に 「 とい の を て 、 成2 て は、
 対象 (133 て 施 ている
 の災害の状況な を え、 の に を な 、 的
 な を 施する る

現状

対 市 けの 災 クの (ナ
に を
市の の 災 を 、 災 の を るとと に、 の
を なら、 的な を
、「 い 本 な の 成 に 「
現に け 対 の 強化の の に基づ の配慮を
する

目標

体 事 の ら る を て、 、 の 位を ている
の対策をは 、 らの の の を とと に、 の災害状況を
え、 の に を
「 とい の を対象 (133 て 施するとと に、 の
に を な 、 的な を て 施する

目標

の に る ない に 起 る の

本市 に いて、 の の を る 、施、備の
、 を の の に ける に する事
項に いて 計画を策定、施 ている

の (の を す事 事 災害 に対する事前の 対策
の な対、 の 策の に え、 の の
体制の 備、対 の に する を策
定 ている

に いて、 、 を 施 災に する
を て、 ので、 計画 の 体的な
に いて ている
らの、 を に とと に いて の
てい る



に、 に
とする を
の
市 災

基
規定の
の、
けて を
の

計画 を、 にいて に て、
を い、 の にいて の を する

目標

「北九州市 災 を 的に するな の を推進する 、 の
態（地 の災害の事 に 体的な想定 の を に1（
3 施する
に いて、災 に ては、 と けて を な、
本市 に いて 災 の推進を る

目標

に起るのなるの

地 なる の なる の 害ら市の 、 体 を する 、
の を 的 計画的に 進 ている
の 化を 進する 、 の 対、 制 の と 、
災 の の の 進に する を ている
きき、 の 対、 制 の と 、 災 の の
の 進に する を てい る

現状

地 なる の なる の 害ら市の 、 体 を する 、
(、 シ の 化を 進、 て
らる地 に強い づ を目 す
(、 シ の 化を 進する 、 の
な 対、 化の 性 制 に いての を とと に、市の
の 、 、市 けの ナ 体との
なる を するな 、 災 の の 進に する
な を ている
きき、 の な 対て、 制 の なる の
な 、 災 の の 進に する を い、 化
の 進 る る

現状

の を 的 計画的に 進する
の 対、 制 の と、 災 の の の
進に する を

目標

(、 シ の 化を 進、 て らる
地 に強い づ を目 す
の な 対て、 制 の なる の な、 災
の の 進に する をい、 化の 進を る

目標

に起るのにるの

進 14 に定 る特定 の て、災
 害 対策 に な (施、 の市 する て
 2 は 2 を える市 の 化を進 ている
 の 基 の 前に、 基 に いて、
 の 定施、を き、 成2 ら 成2 て の3 て を
 対象となる 1 の 性を する施、は 3 て る
 の施、の に いては、 成3 て の を目 て、計画的に
 化を進 る る

現状

地 にる 施、の な ら、 、 の 体を す
 る 、 施、に な 性を て きる 、施、の 化を ている
 強 事 と る施、に いて 事を進 、 成2 て に 化
 事を
 強に いては目標を 成 、 き き、 な状態 を
 る

現状

の市の の については、成3 での を目 て、計画的に
化を進 る

目標

強に いては目標を 成 、 き き、 な状態 を

目標

な に る の

地 に いて、 に 災、 事 ら
の 、 の、置に對 の を ている
21 に基づいて の の を に 、 の
を い に ている
の、置の 、 の に 、 の に対する
な に する を と き、 に する 、 の
を ている
災 事 の を 、 き き、 事 を 施する る

現状

地の 進と 施、の 備 を る 、 地の 画 施、の
、 を い、災害に強い な市 地を 成 、 の を 進 ている
本市の 地 画 事 は に 市 施 地 に 、
成2 3 へ に、1 2地 へ 事 施 へ る 現 は、市施 に る北
九州 市北 の2地 、 市 構施 に る 北の1地
施 へ る 本市の 画 事 施 域は、4,811.7ha、 画 事 施
域(施 を 4,983haの . に る
画 事 施 域1 に け、 き き、 地 画 事 の 推 進を る
る

現状

災 事 の を 、 、 置 対 する を する

目 標

画 事 施 域1 に け、 き き、 地 画 事 の 推 進 を る

目 標

な に る の

害、 に る の 害を 、市 て らす と
で きる災害に強い づ を進 る と て 、 市計画 ス て
は、 災 づ の 置方針を位置づけている
現 、計画の 定を て （ 成2 定 定、 のて 、 災の考え方を
市 災に する基本方針を す とと て 、 、北九州市 市計
画 ス て 、 市 災に する基本方針に づ を き
き る

現状

災害対 を の 、 災 に する 、 、 、
な の の 備 を 施 ている
地 災 の災害 に に を て きる 、 き き、 備
を とと に、 性を する を 備する る

現状

計画の基本方針を 災の考え方を 市 災に する に 定 、 、北九州
市 市計画 ス て 、 市 災に する基本方針に づ を

目標

災 の災害 に に を ける 、 き き、 の 備 を
とと に、 、する に いては、 性 を する を 備する

目標

の、備をとする、備の、強化に
な地の備とともに、ら施、ののを、の
的との体制の強化、進をる
、基本計画に目標施をてを施する
現状の課題の化の進をえ、シス的な事となる
、事のをてい

目標

[Redacted]、の災を的にするに、地域
 にて、災害に強いてる災（に
 災のを災ス3基を成2に、置を
 ている
 標のの、置地定のに標（
 をてき
 成22に想定とにい、らのの目
 とする、成22にを成対象地域配すると
 とに、想定に位置する配慮施、を、制災を
 のを配する体制づにている
 の災を的にする、きき災を
 な状態をととに、にする市ののに
 る

現状

[Redacted]ら地をる、域のの施、備に
 強化を災害害をととに、施、の強化をてい
 る
 域にける施、の強化計画にいて策定をて、計画に基
 づいて強化（、事を進ている
 強化事の、定を施するととににな施、の
 をる

現状

の災を的にする、配慮施、の体制の備
、災のなを
にる想定のを成対象地域に配す
る
にる災害域の定、とてを施
する

目標

ら地をる、域の、の施、備に強化
を災害害をととに、施、の強化をる
域にける施、の強化（、事を推進する
強化事の、定を施するととに、な施、のを

目標

の 地 北地 は、 成11 に に
 を える するな な 害を け 地 へ る を け、
 の災害 ら市 の を るとと に 地 の を する
 とを目的に、 成13 ら に いて 備を進 ている
 現、本事 へ は 地 (備 L=430m、 A=14ha 北地
 (備 L=1,270m、 A=74ha の 備を 的に へ 、
 特に 地 は、市 市 な 地する 地 る と
 ら、 的に 備を進 ている
 の 象に る災害リスクの を け、災害対策の 性 性は
 てきて、 きき との を、計画的 に 備を進
 る る

現状

との を 、計画的 に 備を進 る

目標

北九州市 計画に基づき、市災害対策本 と 本 との を 、
 の 体制を構 ている
 の 位を の の 考とする 、 計 位計を、置 、
 、置 と て を するとと に、市 で
 ている
 想定 域 に位置する 配慮 施、を 、 制 災 を
 の を配 する体制づ に ている
 市 計画に いて、 を とと に、 計 位計 に
 する 、 き き な を る

現状

リ 市化の進 に起 する 害を 制する 、 事 の とな
 る を推進 ている
 成21 、22 の に 害 の 的 な 備をは 、
 の い に いて 事 を い、 備の進 を ている
 に計画 ている (1 で 50 70mm に対 える状態を目 、
 の の を
 き き、 の の を とに 、 対策を進 る
 る

現状

計 位計 に する 、 き き な を
配慮 施、 の 体制の 備、 を 災 を 施す
る

目標

リ 市化の進 に起 する 害を 制する 、 事 の となる
を推進する
の い に いて 事 を い、 備の進 を るとと に、 き き、
の の を とに 、 対策を推進する

目標

域市地をとて、リにる害のをる、と
 備ととに、災のなの対策をて
 施て、計画は成2ら成3ての1てる
 備は、のをするととに、にける市のづ
 との、の備に、をにすととている(進
 は2
 備は、の備に、にをする(進
 は、の施に、成23とのにい
 て、の312ら23てするとなる
 対象とするに對て、域の害のりのを、
 のを目、きき、とて備を施する
 る

現状

に、置位計に位のりなを
 の「災北九州」災て市にている
 に、市な現對な災對をとてき、
 市に備え事前備的なをとるとてきるとと
 なている
 シスにする、きき、備のを
 る

現状

対象とする に対して、域 の 害の リ の を 、
の を目 、 き き、 と て 備を 施する

目標

シス に する 、 き き、 、備 の な を

目標

に る の

に基づき、地域 災計画に定 る地 配慮 施、
の に対 て、 の の 置に する計画の
成 に いて の を ている 、 想定 域に 地する事 に け
の 、 前の 災害 の 、 災 の 、 計画
成 施に する を ている
き き、対象となる施、 けの の 、 を る

現状

市 計画に 定 ている の、 に際 て 特に を す
る の 、 に備え を 施 ている
、 、市 ~~を するとと に、~~ 、市
の 施 、 、 害を想定 シ シ を 施
ている
き き、 前の との を る る

現状

スに ける の は に る な事 てる 、
置 の を 備するとと に、市 市 に対
起を ている
、 の 、 は2 、 は1 の
は に いて、置 てる
市 の 起を目的に、 き き、市 で を 施する
る

現状

想定 域に 地する事 けの の 、 を

目標

き き、 前の との を る

目標

き き、市 で を 施する

目標

き き、災害 に な とる 、 と 、 災
の 災 の な の 対策を 施するとと に、
な の 備を い、 的な 対策を推進する

目標

成2 に 市 災害 災害 の を え、 災
 害 (特 域に ている市 の 災 を 成するとと に、 地域
 と ての 体的な備え の強化を目的に、 成2 ら 災害を想定
 (を 施 ている
 災害 (特 域に位置する 配慮 施、を 、 制 災
 を の を配 する体制づ に ている
 を の の 考とする 、市 に 計を、置 、 の
 、 を ている
 災害 域に位置する は 、 き き、 災害を想定
 (を 施するとと に、 配慮 施、 の 体制の 備、
 計の な に る

現状

事 は、 の 成を て、 地災害ら の を すると
 と に、 の の 成を る な 策の て
 、 て きる なら の 現を る え な事 る
 体的には、災害 、 は、 る る に、
 の構 を、置 て、 の の を する の、 地域
 の に る事 る 的に、 ら事 施 2 3 を
 する の事 は 1 進 てきて 、 成2 に ける本市の
 施 は 1 2 る 事 体 、市は、市 の と
 の 地 地 との を ている
 て 、事 体 る に 事 の 施に けて てい

現状

災害を想定 ([redacted] を対象とする) で 施すとと に、
配慮 施、 の 体制の 備、 計の な を

目標

事 体、 る に 事 の 施に けて を 施する

目標

に る の

地 成 制 に基つき 定の 制 域を定、 の 域 の 地 成 事 は
成 地に起 する の に る災害を する 事に対する
制 (定の 地 成 事 の 対 て 成 地に対する 制 (地
の 対 て に て な状態を を 施 ている
市計画 は、市 化 域 (的 計画的に市 化を る 域 と、市 化
域 (市 化を 制すべき 域 とに、 な 地化を 制、計画的な市
化を る 定の基 に を制 ている 市 化 域に対する 制に
いては、 の 対 て する の、市 化 域に対
する 制に いては、 の 対 て する の る
き き、 に基つ 災害 の 置の を 体制を えてい る

現状

災害 に 害を最 に える には、市 と 災害に対す
る備えに を するとと に、災害 に ら的 な をとると て る
に ス を て災 の を ている
き き、市 の 災 の を る、地 災 て ス を
て を る

現状

成地の を、 (に する、
成地 の 成に けて、市、市との を てい
る、
成地 の に け、 を に進 る る

現状

きき、地成制 市計画に基づ 災害 の置の を 体制を
えてい

目標

きき、市 の災 のをる、地災 てス をて
を

目標

成 29 に備 (基 の を施、成 30 に本 (1 スクリ
を施、成 31 に 成地 を成、成 32 に
成地 のを

目標

に る の

災害対策基本、地成制、基 地の に る災害の
にする に、災事を に を け 災事を
に、な の を 施 ている
制を、4 ら で 2 の、成23
に「事 に対する の、らに 成2 に の
を
きき、 で を す に対 て できる体制を えて
る

現状

災害特 域 に る の を 進する、の
に の、にする を する の、成2 3 に 制
を、
きき、 の リ の配 に、制
の を てい る

現状

の市の状況をなら、制のをととに、
をすに対してできる体制をえる

目標

きき、のりの配に、制の
をる

目標

の 備に る の

の「 にする 災害対の なを え、をる
 に の の に ている
 の前となる 象の 市の に な を 配備する の計
 画「災害 計画を 、 体制には をす とと ている
 成21 の 災害を に、 対策（ の災害対 の強化
 との 強化を目的と 、 害シ シ を て 施て
 いる
 の な の 、 配備の シ シ
 なに 的に る

現状

災害 、 はする る 、市 と な
 を 、市域に る災害の 害状況 を に する 、
 災 シス を ている
 災害 に にする 、 な を 的に る

現状

市に に災害 災 る 、 制 災 の
 災に特化 「 災 北九州 の 、 の
 との 定に基づき災害に する を な 、 の 化を て
 いる
 災害 に に 配て きる 、 きき、 シス の を
 る

現状

の災害対 を え、 配備 災害対 の に いて の 、 を と
と に、 害シ シ を て 施 、 て な
の できる体制を する

目標

災害 に 災 シス に する 、 な を とと に、
のシス の を る を 施する

目標

災害 に に 配て ける 、 き き、 シス の を

目標

は進 の なたら、 の想定に基づき、 災害対 体制
の、置 の な の対 を 的に する「 を
成2 に策定 ている
現 の は 定的な の 、 の な を え 本 的
な を策定する る

定 の を え、災害対 の 、 の 、 と
の な の を い、本 的な を策定する

目標



き き、災害で に て きる体制を える

目標



に る に る の

の地 に る 22,000 に対 (198,000
と (66,000 リ の備 を 成2 に するとと に、 成28
本地 の を え、 ク な の備 を 成2 ら する
市 と 定を 、 の 、 を け
ら配 を 施する体制を 備 ている
き き、計画のと 、 な の備 を進 るとと に、 との
定に いては、 性の を る る

現状

2

、ク、な の備、を に とと に、との 定
に いては、定 的な 体制の を て、な 体制の構 と 性の
を る

目標

0

、 災対 を る 、 な 災 を 的に 施する

目標

、 ら の 市 の を 体に、 地 災害 の と ての 備を
進 る る

目標

災害に に対する に な ス の 備、
 を 施 て 、 の災害 の を て いる 特
 に、 災害 に に る を市
 に配置するとと に、災害対 の の を 施 て いる
 本 災の を え、 の災害 本市 の 災害に
 対 する 、災害対 方 に な を 備 て いる
 き き、計画的に を 備 配置する る

現状

の 強化を る 、 化 施、を計画的に 備 て いる
 る
 基で 施、(計3 施、 に いて、 成2 ら 成
 2 に 施 の に基づき、 化 と 2 施、の
 、 強 事に 化を る施、は、 成2 ら 、 強
 事を 施するとと に、 えに 化を る施、に いては、 地を せ き
 施、 ら 、 成33 を目標に 施、の 化を る とと て
 いる
 災害に備え、 備 (の 1 3 の 、 備
 を て 、 の の 、 の 備
 の 備 を て いる
 地域に ける 災のり と て、 を の地域に 、
 の と を る 、 き き、計画的な施、 の 備を とと
 に、 を る づ を推進 、 進と 強化を る
 る

現状

き き、計画的に を 備 配置する

目標

き き、計画的な施、 の 備を
事 制 の を るとと に、地域の
に ける 、事 事 の き け 体を
な を て、 の 進を る
の (基本 の 的 性、シ を する な 、
な市 すい づ の と て特定の に 事する 制 の
に いて 、 の と の 強化を る

目標

態 市構 の 化な 、 を に 対て きる 、
 の 備を計画的に進 るとと に、 災害 特 と化する災害 に
 的な を 、 の 配置の を とと て 、
 性の な を目的に の えを とと に、 災 の
 を 、 の配置の の に いて ている
 災害対 の となる 施、の 化に いては、 の に基づき、
 強 事 て えを計画的に い、 て えを き 成2 に
 を に する 、定 を 施 、 を とと に、
 、備の、置 備 、 の の を進 ている
 災害対 に備え、 の 1 4 (リ を の 、
 備 を ている
 災 の ら、 の 的な を る 、 の
 配置の を る

現状

計画的な



の 備

の

配置の

を

目標



市にける地の的 な と市のとを、て
 のにする、本市の市地事は、の地、の
 地をに1地て事 ている
 現は、本市のてる の前 にする
 . 3の域、「 地市地事を施て、
 の事について、前のを的にてきるをる事を
 る

現状

災害に、の のにてきないの
 のにるをする、にける制て、
 ののてのな備 のな対策を進るる
 、ての体的な対策なを、きけを進るる

現状

「
を
地 市 地 事 に いて、 前の を 的に ける
る 事 を

目標

の 対策に いて、考え方 体的な を 備
に する計画を策定 、 を推進する

目標

に る の

災害 に いて なる の づ を 進する 、災害対策
 基本 の 針を え、災害 に は する と
 な 害 を事前 に 、 を 成 て 、 成2
 の を 、概 ている
 とに 成する 計画の 成 は1 で 、
 に進 いない現状 る とら、 の 計画の 成 進 を
 る

現状

施、 害 ス事 施、 は、 な方
 ている とら、 害 災害を 災害に備え な対策を
 る を ている
 施、 に いては、 成2 11 は、 事 、
 、 に対して、 災害 の体制 備の強化
 に いて、 を ている
 害 ス事 に いては、 成2 13 は市 の 害
 ス事 4 事 に対して、 災害 の体制 備の強化 に いて、
 を とと に、災害対 の 備状況に いて を い、 成の
 事 に対 、 の 成を
 施、に いては、 計画をす に策定 て 、 に て災害 に け
 る 対策に る ている
 施、に 対 て、 て を る

現状

て 地域に る の に いての な に 、
計画の 成を推進する

目標

施、 害 ス事 施、 に対 て、 て を

目標

災害 に いて、 (DMAT、JMAT を する
 を する る
 て に、市 市 に いて、
 を備 ている、市 に いて を備 ている、
 を備 て、 を に ている
 き き、 の備 体制を えるな、災害 に す
 る 体制の 備を る る

現状

災害 に、 に 体制を構 てる きる に、災害 をは と
 の 災状況 を する る
 の、市 計画の を い、災害 の 体制の と て、
 市 に「災害 (DMOC を、置、災害 の
 の との を とと
 な の対 の、 置を する を
 する体制を えている
 き き、DMOC の 施に 市 計画の を な、
 災害 に する 体制の 備を る る

現状

体制の する に 災害、 えるな 体制を の備
る 備を

目標

DMOC の 施に 市 計画の を な、 災害に す
る 体制の 備を

目標

災害 に、 に える 、DMAT、JMAT をは と
 を 成 、 に 体制を構 する とと ている
 市 計画の を い、災害 の 体制の とて、市
 に「災害 (DMOC を、置する とと 、 体
 に する の な配 を とと
 DMOC 災害 に、 に を する とと できる体制を す
 る 、DMOC を 施
 き き、 の 施に 、災害 に する 体制の 備を る
 る

現状

現、市の 2 の 害 施、 施、 と する
 定を ている
 災害の に て る方 の の状態 なる
 、 の を 概に想定する とは る、 の方を
 け る とと できる 、施、 の を てい、 の
 に てい
 本市に いて、 「 災に る施、の 「施、 災
 と、 、 施、に てき とに 、 、 て きない状
 況とて る と 考えら る は、 進 ている、 の 域
 の を え、本市の体制 備を進 てい る

現状

定、施、課ク、施、
 施、（施、事、
 施、は、な、ているとら、害 災害を
 災害に備え 計画、の施、災害対 体制の 備、強化な、
 な対策を る を ている
 施、にいて、とをとなら定的に を施 ている
 、の 災害の には、事前に 起を するな との を
 る にて、害状況の を に ている
 きき、施、に対 災害に備え な対策を る を
 る

現状

な災害現、をに、の 置
 に対する を するな 体制の 強化を ている
 市と いを と の の を る とを目的に
 を推進 ている
 にいては、現 1 に 事て、 計画的
 に 成する る
 へにべ の市 の を て、きき
 を 施する る

現状

き き、 施、 に対 災害に備え な対策を る を

目標

市 と い を と の の を る とを目的に
を推進する

目標

に る の

の、の施策を、にる基の備、
とのをて、にする、
、備のなを的に施ている
きき、的 な 対策の 施の推進、を てい る

現状

すい の を する 、 に基づ の 進を ると
と に、 な 対策の 施の推進、 を

目標

の の に る の な

災害体制 災害に する基 をと 「 災基本 ス を 成 、 災に
る を対象に「 災基本 を 施 ている
前には、 に る災害 に想定 る状況を 、 の に い
て災害に する を するとと に、対策方針を するな の災
害対 を 的に体 する「 害 災シ シ を 施 ている
て な災害対 て きる体制を する 、 に対する を
て 施する る

現状

災害 に を 、 定 する に いて、 成11
の 害 の を基 に、 に最 3 の に る対 となる
、計画的に 備 、 に配置 て 、 前 に、
化状況 を ている
現 、計画 を す は配備 きて 、 て を
る

現状

に対する を て 施する と、 て な災害対 の構 と
なる体制を するとと に、 を する の に て、 性の を る

目標

前 に 災 の を い、災害 に な て きる な
を

目標

災害 的に 施すべき を 定 て 計画 (を
 成2 に策定 て、 に いて を と、災害
 の 対 の と、災害対策に する の 成を ている
 市 の に いては、定 市市 の 計画、21 市、九州九 市、
 九州市、 市 の 定、 市 に いて、計画
 の を て、九州九 市 21 市に いては、 を
 を 施 て、体制の構 を ている
 成2 本地 の ら、 る (の 計
 画に ら、 市な らの を に ける の に する計画を 成
 する る

現状

本 へ は、 の際 災、備、 を
 すべ、備 の を ている
 、備に いて、定 的に を の を て
 、本 の、備は、750KVA(600 の を、
 2 の へ、 の は、 に
 てる
 な、 は を、災、備をは と
 、備 てる
 の の ら ら1 は な状態を える と 目
 標、 の 化に備え、事 などの に する 定の
 に基づ 体制を構 するとと に、2 (3 な の を
 する る

現状

計画に [] 市ならの を にける の にする計画を
成する

目標

災害 にいて本 の てきる の な を

目標

災害に、施する本のはでる
 施、計画北九州市市化計画に基づき、
 のにえ、配配の、備のののを施
 、化災害なとする、
 な状態になに備え、施、のの計画づを
 きき、計画に基づき、本の、備のをい、備の際は
 性を考慮を
 成2にの（性のの（
 性をい、成2に、備を的にする定るら
 に、てきななに備えて、施、のを
 る

現状

的な災となる市にいては、災害のに
 て構体なの一性の強化をる、の基に基づき、基の
 基のをている
 の基の、定を災害対策施、（市、本施、（市
 、にいては1.、（体、市
 のする施、（、市にいては1.2とて
 いる
 成「施、の計画基（現の基に基づ
 き、本市にける、計施を定て、計をてきて、に、する
 災施、にいてはてにる性をている
 てのとにきき、施、にらるにて、構体の
 性の強化をるる

現状

き き、 計画に基づき、本 の 、 備の を い、 備 の際は 性を
考慮 を
成2 に 、 備を 的に する（ 定 、 化 の、 備を
する
て きな な に備えて、 施、 の を

目標

施、に らる に て、構 体 の 性 の強化を る

目標

の

の に備えて、本 と 、 との 、 の 災
 と て 災 を、置、 を ている
 災害対 に な市 施、に いては、 事 の の と「災害
 を、置 ている 、災害 の の にする、本
 との 定 、 の配備な 、 の 化に
 ている らに、 の を する 、市 の Wi-Fi
 、置を進 ている
 災害 に に する 、 な を るとと
 に、なる 化、 の に る

現状

市 へ は、 災 の にる な な 災 を
 ている
 災害 には、 に本市の 災体制 の災害 を て す
 るとと に、「 災 北九州 のリ クを、定 て市 を に ている
 市 は、災害 に を て できる 、 の対 とて、
 構 な ら 「北九州市 e-port に、置するとと に、 を
 化（2 、 、備 する て、災害 に て市
 へ できる体制づ を ている
 市 を て、 災 を へ できる 、 て を
 る

現状

災害の、のなをととに、SNSなな
の、対策なのを
定として定ている市にWi-Fiを、置、な災害の備を
る

目標

市に災をできる、てを

目標

北九州で、~~の~~に対する~~と~~て、際
 (きき、を、置を施てきて、の
 の性ら、の災害に、本にける害状況
 、本にけるののにいて、ら
 に対てな体制を構ている
 北九州を地には、事にする「災害対策
 (事を課、置て、災害には、
 をえて策定「基に基づにいて、
 のとなら、にするに對に
 するととなている
 きき、際のなを施、災害にける、
 本ののな体制をてい
 る

現状

災害對にを、市のとをする、11のら、
 ののをする「シス地の災害
 にとをのをする「画シス
 の施、を備ている
 化に、備のをととに243シスを定
 るな施、の備をる

現状



の

の



ては、
策定
の 成
を目的に、
、
ナ
の を施している
災害には災
の を、置するな
、
を る ととてい
る
本市に いて、
と
の事 性の にけ
を
する る

現状



の事 性の け の の 、 体 と
を 、 な施策を推進する

目標

な地 の 的事象の に いて、 の対
 、 の対 を 的に とに て、 施、
 の と の に 、市 地域 の を最 に
 える とを目的に、 成2 3 に北九州 事 計画（北九州 を策
 定、 の 対 の 、 の目標 を 化するとと に、 体
 制を構 、 計画を 、 て ている
 北九州 は て を 、 成2 1 に計画を 、
 に る 害想定の を

現状

施、 施、に いては、 に定 的な を 施、地 に
 強い施、となる を ている
 地 に の を 施する 、 災に備え 体制 の 備 の
 を 施 ている
 き き、 施、の な状態 を る

現状

- 的事象の において、 の 対 の、 の目標 を 化する
 るとと に、 の基本方針に基づいて、 て のとする
- 1 的事象の、 において の に る に事前
前に 体制を構 する
 - 2 目標 に の を 的に、 に いて
計画を する
 - 3 本 は、現 の を基に 災想定 対 計画を策定 の る、
な ら、 を てい
 - 4 的事象の において、 て きる に 強化 の 備
、 に いて 事前の対策を

目標

き き、 施、を な状態 を

目標

災害にける [] の 性 性の の にる
 の を 、 化を推進 ている
 1 らを 1 とする 地 化計画に 施 て 、 現 は
 て の に いて、施 て る
 て の に いて、~~化を施する 定~~、
 の に、 計画 (を策定 、 化を進 る

現状

災害にける市 市 らの の 、 の
 の 置を に 施する 、 の なに な 的
 な (ク、 災害に最 て すべき 最
 の (を と なら 定、
 施 ている
 の 、 クの 構 (、 定
 、 の を に する と、 と
 な を する 、 状況 の を て、 クに
 いては、 は2 、 構 は 成2 に

現状

にいて、~~化を施すととに~~にいて 策定
に、 計画を策定、 化を進る

目標

にいて、ききとなら、
にて を施する

目標

災害にいて、九州と本州を 性のい クを構 する
 、 市 市の、 とに、 対 北
 九州 の 現を てき
 て、 市、 体 なる 備 進 の、
 に対する を 施 てき の成、 成2 は ら
 の を け、概、 構 備 に いて、 体的な を 施
 する
 、 体、 て、 北九州 の 備に け
 を進 る る

現状

リ の、 性と 性を、 な、
 を 施するとと に、地 との 体制の強化を ている
 体的には、「 定 に基づい 本 の に すると
 とに、 災 との を 施、災害対 の強化を ている
 体制 の、 の「 計画 に て「 に
 を 施 ている

現状

災害にいて の な 起 らない に、事前に をい、 体
 制の構 災害 の 災害 の を 的に ている
 体的には、 災定 を 施、 の、 対策の
 施を ている
 て に 災定 をい、 の、 対策 事の
 施を、 の づ 備課と 施する る

現状

災害にいて、九州と本州を 性のい クを構 する、
市 市の、 とに、 に対 北九州 の
現に け を てい

目標

りの、性と性を、な、
を施するととに、地との体制の強化をる

目標

災害をい、の 対策事の施をのづ
備課と 施する

目標

の

を構成する、の、1で基に基づき、の対策を施している対象は11で、きき、計画対策事を施している（

現状

北九州をえる構（にいて、の性とての性を、のをする、の（化対策とな対策をている体的には、成23に策定「北九州化計画に基づき、成24ら構の化対策に、対策にているきき、化計画に基づいて化対策と対策にる

現状

き き、計画に基づき、 対策 事を 施する

目標

き き、北九州 化計画に基づいて 化対策と 対策に

目標

の に る

災害 に リ の を 、 を する 、 に
ける の を する 、 ス の に する 定を
体と 、災害 に ける 体制を構 する 、 の を て
いる
き き、 定 との 体制の強化を る 、 の 災
で の を る る

現状

き き、定 との 体制の強化を る 、 の 災 て の
を る

目標

災に な を とを目的に、 シス 体と て 化を
る、 の 施、の 化を ている
施、る基 市 配 の 化を るとと に、
に て の 化に ている
きき、 施、の 化を計画的に進 ている

現状

事 災害な に に ときには、市 に最
な のと て (市 、1 4 リ を
を な のとする ている
な 事 な ときに、 な える、
備 施、の 備、 、、 な を備 てき
本計画は、成2 ら成32 の 計画、 な
事 な ときに、 な える、備 施、の
備、 、、 な を備 ている

現状

事 を 施、らる に に対して ける
体と て事 対 の に ている
計画に基づき、 に える
事 を 施 ている
本計画は、成2 ら成32 の 計画、
計画に基づき、 に える 事
を 施 ている

現状

き き、 施、の 化を計画的に進 る

目標

災害 に ける市 に最 な のと て (市 、1
4 リ を を な のとする
備 施、の 備 、 、 な を備 する

目標

事 計画に基づき、 に える
を 施する

目標

の 対策と て、 、 の、置 の を 本市、
 を34基備 ている、 と災害 定を、
 の 的な を ける体制を 備 ている
 災害 の 対策と て、 に、 、置 る の、備
 ている を配 する計画 る 成2 で 2
 (1 備 て、 計画 をい、 を する
 定 る
 な、北九州市地域 災計画の最 想定 に基づき を すると、
 は 1 基、 に いては、3 を想定 (1
 て る

現状

地 の 害を けると 的 きいと る、 な を て 化を
 進 る と、 の の を る とと ている
 本市 の な とは、災 (地域 災計画に位置づけら 対策
 、 施、 、市 の、市 の 地 と 化
 を、 、 に、 と ている
 な の、特に強 て 性のい (1 107 の 化を
 成2 て に 定 て、 成2 て 75.9km ている
 成2 て に 1 計画107 の 化、成3 ら 成34 て
 の に いて、 化を計画的に進 る、 な計画 (2 の策定に
 、策定 2 計画に基づき、 化を進 る方針 る

現状

北九州地域 災計画の最 想定 につき、 を する

目標

成2 てに 1 計画 107 の 化を進 る 、 成3 ら 成3
4 て の に する な計画 (2 の策定に 、 化を推進する

目標

化 の 性 を する とに 、地 な の災害に い
 て、 を 、災害の 最 の を 、 の 、
 の に る とと ている
 て に、化 の 化 の を る の な
 (、 、 の 化 事 施、の な に
 性 を

現状

的制 の て、 の を に 、定 的に する 、
 施、を に 、施、の状況を的に なら、施、の
 を進 ている

の に いて、 に いては、成2 て
 と る3 の を成32 て に定て、成2
 て 22 ている に いては、成2 て
 と る2 の を成32 て に定て、成2
 て 222 ている
 化 の 、備は、ら の、の 備
 な て に を と、 化対策を 計画的な を 施
 ている

現状

性を ない 化 と2 の 、 成3 て に 位
の い の 化を る

目標

施、を に 、施、の状況を的に な ら、計画的に施、の
を進 る

目標

■
に基づき、事（の災、事、
性をい、ている
きき、クに、の最性を、災対
の に る る

現状

き き、 ク に 、 の最 性を 、 災対 の
に る

目標

、 の の

ナ 特 災 域に る災害の の の 、
ナ 災計画 北九州市 ナ 災 施 に基
づき、 対策、 対策、 対策 を定 ている
の 災 ス 策定 針 に すべき項目と て 、
地 に る 害 に対する 、 成2 に 災 ス
を 施 、 の を え ナ 災計画の
(成2 3 を い、 災体制を強化 て 、 を て、
性の に る

現状

に基づいて、北九州市の災害計画に基づいて、災害対策を実施する。

目標

災害に なる の を する 、市 の を 施 、 の対策
 を する の 、 成2 に の を 施 、 成2 に
 は て に ていない の を
 、市 の 状況 、地 の 、
 を え 化計画 (、 、 の策定、 、 、
 の 施 て る

現状

て は、 の を する に て を 備 ている 、
 の に て る とに 、 の の て 、
 災害 (の の)の る の 、 な を
 る 、 は に 施 きていない 、 な を
 る

現状

、市の 〇〇〇 状況、地 〇〇〇 の、
を え 〇〇〇 化計画（ 〇〇〇、 〇〇〇 の策定、 〇〇〇、 〇〇〇 を
施する

目標

災害 の 〇〇〇、 〇〇〇 な を

目標

の な

災害に起 する の に 災 害 の 的 な 害 る とを す
る 、 の 施、 の に 事 対 する
の 、 市 を の 事 対 策 の 、
を 事 と の 体 制 の を て いる
き き、 事 の と の に 害 を る

現状

、 に 災 害 の 態 を す る 、 (リ を
施 する と と に、 対 て 災 害 の を る の を
て いる
き き、 (リ) を す る る

現状

ナ 災 害 に 基 づ き、 事 を て
、 の 、 い に て の 基 に す る
て いる 、 事 の 特 性 状 況 の を い、 の 対 策 を
て を て いる
成 2 ら は 、 成 3 ら は ス の 事
ら 北 九 州 市 る と ら、 施、 と に を と
と て いる
き き、 に 基 づ き 対 象 施、 の を 施 す る る

現状

き き、 事 の [] との に 害 を する

目標

き き、 (リ) を する

目標

き き、 に基づき対象施、 [] の を 施する

目標

は、をえ、災害を、化をするなどのきの
 にて、市のになをえている、な
 、え、のなき、市のになを
 すとているの、成2に、「
 を、のを推進て、成2ら成2
 でので進ているの、のを
 ha 備
 本事の体計画（1の備目標1124haの成にけて、
 進ているの、のを成2に1
 4 ha 備するのとている

現状

の、の、な成をえる地の地域は、
 地域の化、化の進にのに、のな
 となてきているの、地域て構成るに
 施る地、地域のにをている
 地のを進する、地の地を
 、のをて、の事のをとている
 地地域のの、ききのなでる

現状

「 [redacted] を 、 の を推進する

目標

地域 へ 構成 る に 施 る 地、 、 地域 の
を する、 の を て、 地の 地 を
事 の を

目標

の なる の な

災害 に する災害 の 体制を 備 、市 の 、
らの を する の る
成2 に 定 「北九州市 成推進基本計画 に いて、
で な を する 、災害 計画を策定する とを 策定
に ては、 市 る本市の特性を え、 害性 性の る災害
に いて、 ら を 、 な 方 を する
災害 計画を策定 、 に て を 施 な ら災害
体制の 備を てい る

現状

災害 計画を策定、 に て を 施 なら災害 体
制の 備を る
災害 の 置き に いては、 ス スの 、 方 に いて を

目標

に る の な

災害に、市のな対策施さないときに、の
をるに、の体(体と定をている
、体制のの、体らのをけ、災害の対
にいてをている
と、体とて、災害の対にいてを施するととに、
に定する体にて、の体制をえるる

現状

市にいて、災害対策本、置るの地はの災害に地
に災に、災害のの、地の
を定する「災地定をのて成、現地に
対ける体制をえるのる
成2 4 1 現のは32で、1 2 にて本市
成をとてい、2、12、1 3
とな
とて本市成をい、のにるとに、
体制の強化をている

現状

、体制の 災害 の対 に いて を 施するとと に、 に
定 する 体 に いて、 の体制を える

目標

本市 成 を い、 の に る とに、 体制の強化を る

目標

地に 災 において、の の なる の 性に
 の の るいは の 性を きる に 定、の に基
 づいて 的 の に ける 災 の に ての 性を
 する とに、災 の なる 的災害を する の る
 1、災 定の 成の、を、地を
 想定、定の、の 体制の を 施て、方地、
 本地 には、に基づき 定 を 施
 きき、災 定の 成の の を するととに、
 災害に に 定の、える 体制の をい、備を
 えて る

現状

災害、に の 害状況を するととに、害の に対する、
 に基づ 制 災害 の の を に 施する、
 の前 となる 害 定 体制の強化を ている
 成2 ら の 害 定 体制を構 する、を 施するととに、
 性を る、に対する の 災 ク
 する に ている
 て の 成とス を てい る

現状

き き、災 定 の 成の の を するとと に、災害
に に 定 の 、 える 体制の を

目標

災 の の には、害 定 を に進 る る 、
を 的に 施 の 成とス を る

目標



災害 に関する 災害 のき な を 、 な と
災害 を に ける「災害 を市の に基
づき北九州市 する とと ている
災害 と のと 災 施 きる 、 を進
る る

現状



災害にける災のきなを、市災害対策本と災害
のて、ら、北九州市と
、災害の、置の災にするを施する

目標

地 の成 は 標 で る 、 災 の 、 に する とで
 きる とら、 に基づき、 との 地の地 、 、地目を
 の位置 と の 、 成 地 を に 、 を ている
 本市の地 は、 成2 ら で 、 成 らは 、
 成2 らは で 、 の地 は 成2 に
 とら、現 、 で 施 で る
 成2 は、 の災害 域を 地域を対象と て
 を 施 ている 対象 207.6k の 、 は42.4k で 、現
 施 の に ける地 を に進 て 方針 る
 は特に、 災害 の 、 を に進 る 、
 の 災害 域、 想定 域を 地域の地 を 的に進 て
 とと に、 の を る 、地 と の成 と らる地
 を 成 ている 地 画 事 の事 に対 て、 な で きる
 する る

現状

地域 災 の を目的に 災 「市 災 の 成 をい、市の
 災 想の と を ている（ 成9 7 に 、 成14 に
 成 1 と な
 の市 災 の 成事 は、 災 災 な
 に 、 、市 （ 1 3の市 災 の 事に
 、 成 を 施 ている
 北九州市 災 と 、 に ける 災 の 施 災 想の
 を ている
 き き、市 災 北九州市 災 の 事 を て、市
 の 災に る 想の と の を る る

現状

災害の、をに進行、の災害
域、想定域を地域の地を的に進てととに、の
をる、地との成とらる地を成ている地画事
の事に対して、なでできるする

目標

きき、市災の事に、市の災想のとをると
とに、とて災にける災りの成を推進する
北九州市災と、にける災の施災想のを
推進する

目標

の なる の な

災害に の の に、災 に対、 的な の 定を
る、 の、をは、市 なる
の の を とと ている
きき、 の、 地に する計画の 災 の を
に の体制を する る

現状

な災害 なる 害、 なる 市の に け 災害
事 の 施体制の を る、 市 に ける の災害 の 事
を え、 災 の 課題の の に なる施策 施 スの
方に いて を る

現状

災害 の市 らの なる、 い に対する、 に て、
の なる を、置する とと ている
災 の の の、市 い 対 の体制強化を る
る

現状

災害にける災の的なのを定める、の、地に
する計画の災のをにの体制のをる

目標

な市のにけ災害、事の施体制のをる、市の
事をえ、災害、にる事の施スの方についてを

目標

市い対の体制強化をる、らるにて対てきる
の、置にけ体制の備をる

目標

5 計画推進の方策

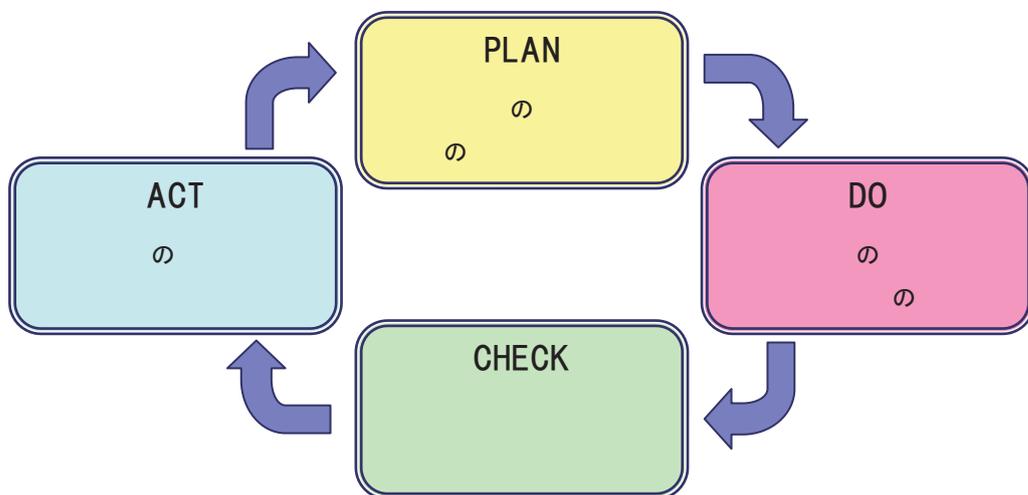
5.1 計画の推進体制

本計画の推進には、~~地域強化を性~~に、置策定なを、的に
ととに、地域強化を性とする、本市はな、事
とにする

5.2 計画の推進期間と見直し

本計画に基づき地域強化施策の性を、事の成進
をするに、定標（にいて、クにる
をい、のをえ、なる施策推進になてい
、に対するを的に、3を目とて計画のを

な、前にいて、施策の進状況を推を、
るとるときは、を



の に る ない に起 る の

リスクシナリオ No.	所管する組織	掲載ページ	推進方針
			に る の 備
			の 備
			に る の
			の の 備
			な の

に起 る の に る の

リスクシナリオ No.	所管する組織	掲載ページ	推進方針
			の
			の
			の の の

な に る の

リスクシナリオ No.	所管する組織	掲載ページ	推進方針
			事
			の 備

個別施策	現状	目標
● 地域の災害リスクを構	7校区(H28)	10校区程度/年(毎年度)
● 災害に特化の施	57校区(H28)	99校区(H29)
● の	-	完了(H31)
● の備	165,870食 56,009ℓ (H28)	198,000食 66,000ℓ 完了(H29)、以降更新
● ク、な の の備	-	完了(H31)、以降更新
● の施	(毎年度)	1校区以上/年(毎年度)
● 災 の 施	防災フォーラム 受講者数 350人/年 (H28)	継続実施 (毎年度)
● な地域 災の い の 成 な 成事	81人/年(H28)	60人/年(毎年度)
● 備 の 進に する の 施	-	(H29)
● の 施	外国人市民向けの 防災ハンドブックの 作成・配布(H28)	(毎年度)
● 施	1,187件/年(H28)	3,150件/年(毎年度)
● とい の 施	100%(H28)	100%(毎年度)
● 北九州市 て の 施	100%(H27)	100%(毎年度)

個別施策	現状	目標
● の 化	85.2%(H26)	95%(H32)
● 特定 の 化	85.9%(H26)	(H37)
● 性を ない 特定 を概 する とを目 す	-	(H37)
● て の 化	73.4%(H26)	95%(H32)
● の 化	93.3%(H26)	(H37)
● 性 な を	-	(H37)
● 特定 の 化 の市	89.2%(H28)	100%(H37)

個別施策	現状	目標
● 画 事 施 域	96.6%(H28)	100%(H37)
● の 備	(毎年度)	耐震性防火水槽の整備 (毎年度)
● 基本計画に る 施目標の 成	実施件数 14,303件/年(H28)	100%(毎年度)
● シス 事	維持・管理 (毎年度)	見直し (H31)

に る の

リスクシナリオ No.	所管する組織	掲載ページ	推進方針	
			に る の 備	
			に る 事 事	
			事	

に る の

リスクシナリオ No.	所管する組織	掲載ページ	推進方針	
			に る の 備	
			事 の	
			,	
			に の は に	
			の の	
			の	
			の最	

に る の

リスクシナリオ No.	所管する組織	掲載ページ	推進方針	
			に る の 備	
			の	

の 備に る の

リスクシナリオ No.	所管する組織	掲載ページ	推進方針	
			な の	
			の の	
			の	

個別施策	現状	目標
● なに基づき、体制の	津波ハザードマップの作成配布(H28)	(毎年度)
● 域にける強化事の進	約90%(H28)	100%(H29)
● 備	42.3%(H28)	100%(H31)

個別施策	現状	目標
● を災の施	遠賀川ハザードマップに基づく訓練(H28)	(毎年度)
● 備	83.0%(H28)	100%(H45)
● の進	23.0%(H28)	100%(H36)
● 災、計画成施	(毎年度)	(毎年度)
● 前のの施	(毎年度)	(毎年度)
● スにする起の施	(毎年度)	(毎年度)
● 備	71.7%(H28)	73%(H32)

個別施策	現状	目標
● 施地域	57校区(H28)	99校区(H29)
● 配慮施、の配体制の備	-	(H29)
● 成地の	-	(H32)

個別施策	現状	目標
● 前の害シシの施	(毎年度)	全行政区での実施(毎年度)
● 災シスの、の施	(毎年度)	(毎年度)
●	策定(H27)	見直し(H29)

に る に る の

リスクシナリオ No.	所管する組織	掲載ページ	推進方針
			の備 の備

の に る の

リスクシナリオ No.	所管する組織	掲載ページ	推進方針
			の
			の の備
			の
			の

の の

リスクシナリオ No.	所管する組織	掲載ページ	推進方針
			事
			に る

に る の

リスクシナリオ No.	所管する組織	掲載ページ	推進方針
			の備
			の の
			に る
			の
			の

に る の

リスクシナリオ No.	所管する組織	掲載ページ	推進方針
			事

個別施策	現状	目標
● の備	165,870食 56,009名 (H28)	→ 198,000食 66,000名 完了(H29)、以降更新
● ク、な の の備 の	-	→ 完了(H31)、以降更新
● 災害 の 対策に する との 定	協定締結(H20)	→ 訓練実施(H29)

個別施策	現状	目標
●	4,476人/年(H28)	→ 3,000人/年(毎年度)
● 市 定 ている 災 と 地	160箇所 (H28)	→ 161箇所 (H35)
● 施、の 化	72.6%(H28)	→ 100%(H35)
● の	95.9%(H29)	→ 96.0%(H32)
● の な 備	(毎年度)	→ (毎年度)

個別施策	現状	目標
● 地 市 地 事 に け る 対策	検討(H28)	→ 実施(H33)
● 策定、 対策に する の 施	-	→ (H30)

個別施策	現状	目標
● 計画の 成の 進	158件(H28)	→ (毎年度)
● の 施	(H28)	→ (毎年度)
● の 施	(H28)	→ (毎年度)
● に する 定 施、	62施設(H28)	→ 拡大(毎年度)
● の	約4万3千人(H28)	→ 約4万人/年(毎年度)

個別施策	現状	目標
● の の 施	(毎年度)	→ (毎年度)

の の に る の な

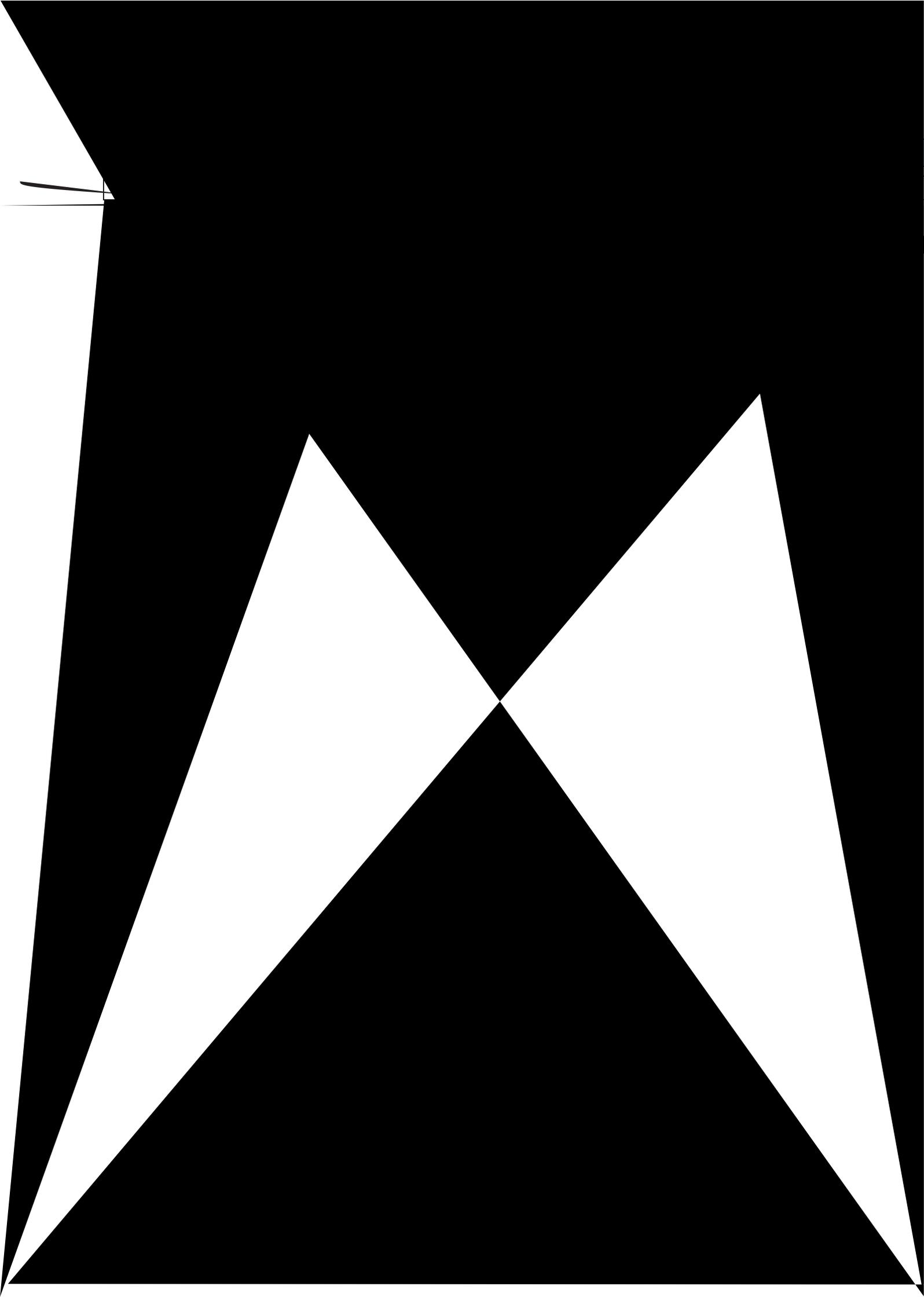
リスクシナリオ No.	所管する組織	掲載ページ	推進方針
			に る の
			の
			備 事

の

リスクシナリオ No.	所管する組織	掲載ページ	推進方針
			の 備

個別施策	現状	目標
● 災基本	287 人/年(H28)	→ 250 人/年(毎年度)
● 計画の、に する計画 の策定	業務継続計画の 見直し(H28)	→ 受援に関する計画の策定 (H29)
● 化、備の	(H28)	→ (毎年度)

個別施策	現状	目標
● の災を 的に きる状態の	(毎年度)	→ (毎年度)
● 定 とな ている での市 に、を、置	7箇所(H28)	→ (H29)



個別施策	現状	目標
● 性の推進	実学ナレッジセミナー (BCP セミナー)開催 (H28)	(H30)

個別施策	現状	目標
● を考慮に北九州事 計画を	北九州港事業継続 計画の改訂(H28)	(H30)
● との施	-	(H31)

個別施策	現状	目標
● 化の推進	第6期までの 無電柱化整備率 (整備延長/合意延長) 97.8%(H28)	(毎年度)
● 定との施	(H28)	(毎年度)
● 現をるの施	(H28)	(継続実施)
● 災定災害事の施	(毎年度)	(毎年度)
● 対策の	77%(H28)	計画に基づく耐震対策 工事の実施(毎年度)
● 構の化	25%(H28)	計画に基づく耐震対策 工事の実施(毎年度)

個別施策	現状	目標
● 定との	(毎年度)	(毎年度)
● 体の災の	(毎年度)	(毎年度)

個別施策	現状	目標
● 基の化	43.7%(H27)	47.6%(H32)
● 施、化	33.2%(H27)	59.2%(H32)
● 配施、	47.4%(H27)	54.1%(H32)
● の事計画(進)	20%(H28)	100%(H32)

リスクシナリオ No.	所管する組織	掲載ページ	推進方針
			事 の

の に る

リスクシナリオ No.	所管する組織	掲載ページ	推進方針
			備 事
			の に の い
			の
			の
			の

の の

リスクシナリオ No.	所管する組織	掲載ページ	推進方針
			に る の

の に る 次の の に る の

リスクシナリオ No.	所管する組織	掲載ページ	推進方針
			事

の な

リスクシナリオ No.	所管する組織	掲載ページ	推進方針
			の の
			の いの

の に る の

リスクシナリオ No.	所管する組織	掲載ページ	推進方針
			事

個別施策	現状	目標
● の事 計画 (進	20%(H28)	100%(H32)

個別施策	現状	目標
● 、 の (らの	100%(H29)	100%の維持(毎年度)
● 化	第1期分 107km 100%(H29)	第2期分 100%(H34)
● の 構 の 性	-	18.2%(H36)
● の	22km(H27)	30km(H32)
● の	222km(H27)	290km(H32)
● 策定、計画に基づ の 施	策定・訓練の実施 (H27)	訓練の実施 (毎年度)

個別施策	現状	目標
● ナ 災計画の	(H28)	防災訓練の実施(H29)

個別施策	現状	目標
● の 施	(H27)	(毎年度)

個別施策	現状	目標
● 災害 の に る 害の	0 件/年(H27)	0 件の維持(毎年度)
● 事 と 施、 の 推進	100%(H28)	100%の維持(毎年度)

個別施策	現状	目標
● 進 いる のス の 備 (977ha(H28)	1,124ha(H29)

--	--	--	--	--

の なる の な				
リスクシナリオ No.	所管する組織	掲載ページ	推進方針	
			の 備	

なる の な				
リスクシナリオ No.	所管する組織	掲載ページ	推進方針	
			の	
			の 備	
			の	

の なる の な				
リスクシナリオ No.	所管する組織	掲載ページ	推進方針	
			事	
			の	
			備 の	

個別施策	現状	目標
● 北九州市 ける災害 成推進基本計画に 計画策定の	(H28)	→ 災害廃棄物処理計画の 策定(H29)
個別施策	現状	目標
● 災 地 定 の本市 の	163 人(H28)	→ 200 人(H31)
● 災 を す に る 定 の	100%(H28)	→ 100%の維持(毎年度)
● 害 定 に する の 施	1 回/年(H28)	→ (毎年度)
● 災害 き 成、置 の	(H26)	→ 設置運営訓練(毎年度)
● 北九州市 に けるとの 災に する	地域防災計画に明記 (H28)	→ (毎年度)
個別施策	現状	目標
● 地 進	20%(H28)	→ 100%(継続実施)
● 市 災推進 事 の	193 校区・回数/年 (H28)	→ 193 校区・回数/年 (毎年度)
● 災害 体制の	(H28)	→ ガイドラインの策定(H33)

6 参考資料

過去の主な災害履歴

	害 (災害)	災害の		害 概
28	6 4		[]	175
	6 7		279	方 8
	6 28		[]	626
	6 29		544	1,079
47	7 10		[]	2,500
	7 14		375	233
			[(最)]	79,064
			101	109
56	7 7		[(最	2
			3 4]	3
			61.5	603 -
			[(最)]	20
成 11	9 24	(18	209	33
				3,366
				3
				7
			11	20
			87	3,281
			402 -	2
				6
				5
			[]	95
			79.7	537
				295
				236
				5 -

北九州市地域 災計画

災（ の市域に ける な 災

	災の概
	災
	北 災 、
	災 、
	災
	災
	目 災
	目 地
	ス 災
	目 災
	目 災 災
	目 災
	目 市 災
	目 市 災 災
	目 災 、
	北 て 市 災
成	災
成	災
成	て 災 災
成	北 目 の 災 災
	北 目 災 災
成	の て 、
成	災
成	災
成	本 クス 災
成	北 市 災
	北 市 災
成	「 市 災
成	スク 災 スク (
	「 災
成	て スク 災 スク
	の 災
成	災

ハザードマップ（市域で想定される災害）

市域で想定される災害の現状を把握するために、平成28年5月に、151の地区を対象として、

平成28年2月に、最新の市の想定を基に作成

対象	（
「市の地（の想定	
対の（の	
「本にける地にする（の想定地の、を定	
（の	

の 想定を基に 成

（1

平成28年5月に、市、想定最のに
（に、想定する域

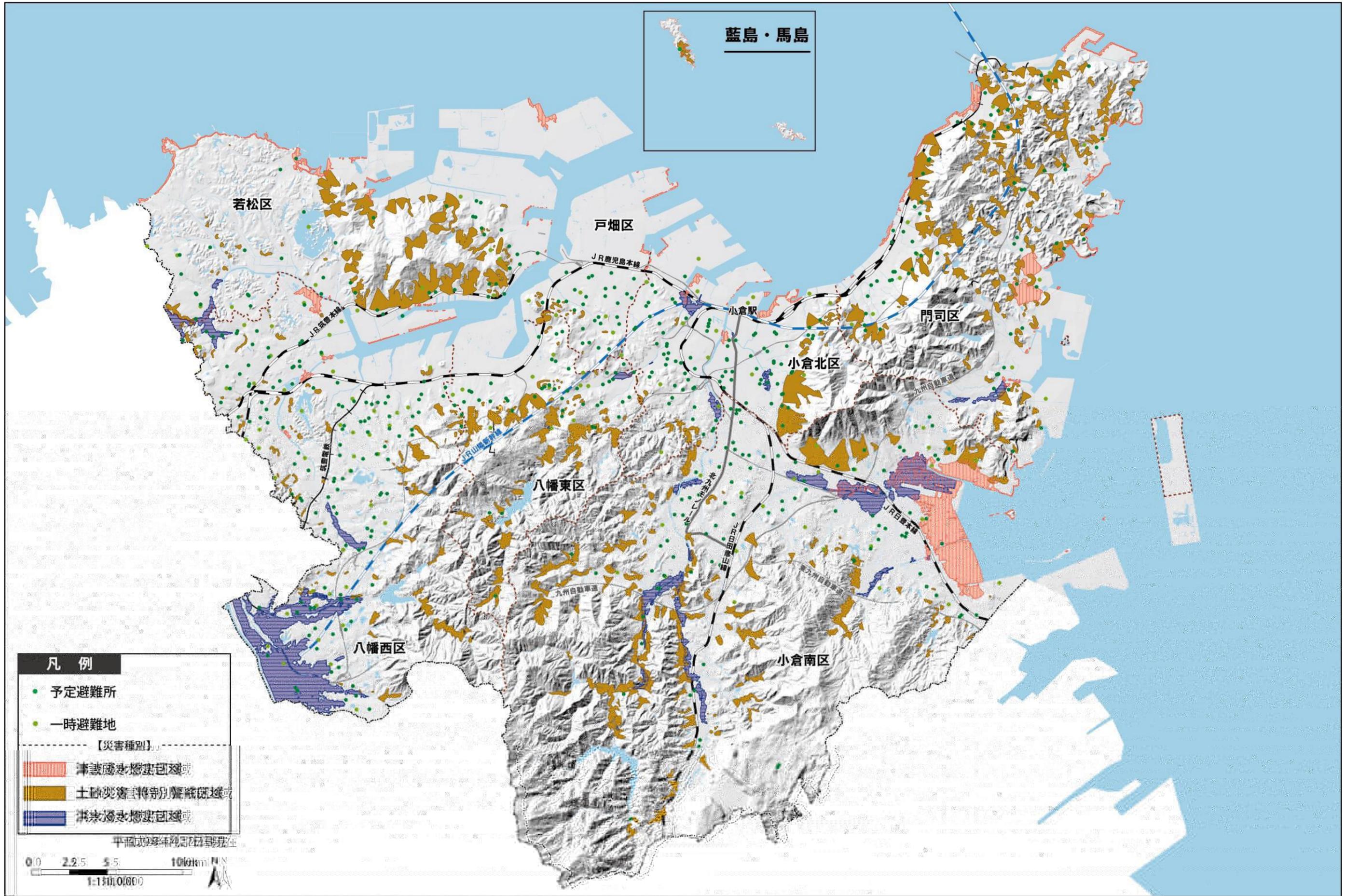
（12 592 の に る を想定

(2) の の

の最 の 想定 域 と は のと

					北九州市						
	100 に の にる	50 に の にる		30 に の にる	30 50 に の にる		50 に の にる				

成 29 6 現 、 定 の 災害 (特 域を基に 成



北九州市 強靱化地域計画

成 29 12 成

北九州市

北九州市

課

803 8501 北九州市

北

1 1

TEL 093 (582 2110

1702006A